

成果の活用事例

日ASEAN交通連携におけるASEAN優先交通インフラプロジェクトの評価（中間報告）

ASEAN事務局では、2007年に、ASEAN地域の発展に資する域内外の物流活動を支える77の主要インフラプロジェクト（道路・鉄道・港湾・空港・インランドデポ）を策定した。本研究室では、本省総合政策局と連携し、これまで構築した国際物流モデルを拡張して適用することで、これら優先プロジェクト整備による輸送費用削減の効果等を定量的に算出する研究を行っている。2008年6月に、千葉県で開催された日ASEAN交通連携次官級会合において、この試算結果について中間報告を行い、陸上モード、海上モード、および越境抵抗低減政策をバランスよく行うことが重要であることなどを定量的に示した。2009年中の最終成果のとりまとめに向けて、引き続き検討を進める予定である。

港湾研究部港湾システム研究室 主任研究官 柴崎 隆一